レジメン名	Pembrolizumab+SP(胃癌)				
対象がん種	胃がん	対象患者	切除不能進行・再発	催吐リスク	高度
				1コースの日数	21日間
				投与予定回数	未定
内服抗がん剤の有無	あり			投与回数上限	シスプラチンのみ最大6回
※有の場合薬剤名	S-1				

副作用情報（頻度が高い、特徴的な副作用など）			
項目		頻度(%)(Grade≧3)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	貧血	32.6% (15.2%)	主にSPの減量・中止・延期、輸血
	好中球数減少	82.6% (52.2%)	主にSPの減量・中止・延期、G-CSF製剤
	下痢	2.4%	主にSPの減量・中止・延期、irAEも考慮
その他	疲労	23.9% (2.2%)	主にSPの減量・中止・延期、irAEも考慮
	甲状腺機能低下症	6.5% (0.0%)	コルチゾールに注意し、チラージン内服
	肺臓炎	2.2% (0.0%)	中止・延期、ステロイド治療、

レジメン内容（支持療法を含む）

					day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	投与時刻(必要時)																					休薬完了
1	ヴィーンF輸液	500 mL	点滴静注	2時間	主管A	●																				
2	生食	50 ml	点滴静注	15分間	主管A	●																				
3	キイトルーダ 生食	200 mg 50 ml	点滴静注	30分間	主管A	●																				
4	生食	100 ml	点滴静注	15分間	主管A	●																				
5	デキサート パロノセトロン アロカリス 生食	9.9mg 0.75mg 235mg 100mL	点滴静注	30分間	主管A	●																				
6	ヴィーンF輸液 硫酸Mg補正液	500 mL 20mL	点滴静注	1時間	主管A	●																				
7	シスプラチン 生食	80 mg/㎡ 500 mL	点滴静注	2時間	主管A	●																				
8	ラシックス	20mg	静注		主管A	●																				
9	ヴィーンF輸液	500 mL	点滴静注	5時間	主管A	●																				
10	ヴィーンF輸液	500 mL	点滴静注	5時間	主管A	●																				

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法		day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	S-1	80mg/m2/日	内服			●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●						
	デカドロン	8mg/日	内服				●●	●●																		